

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 <b>アクション・ナノフレックス</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボウル</b>
RG <b>2.450</b>	△RG <b>0.054</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
**5 1/4** インチ

番

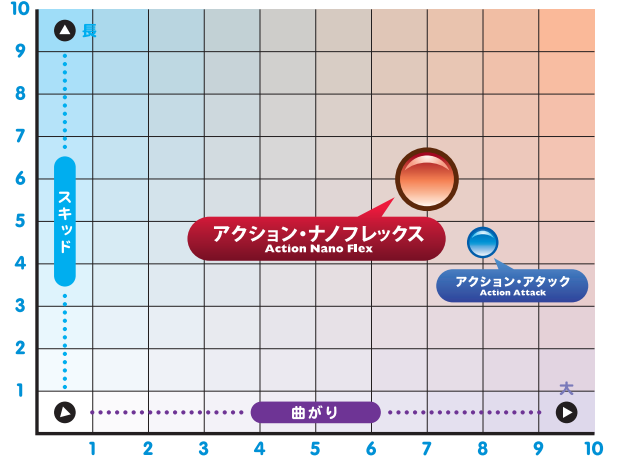
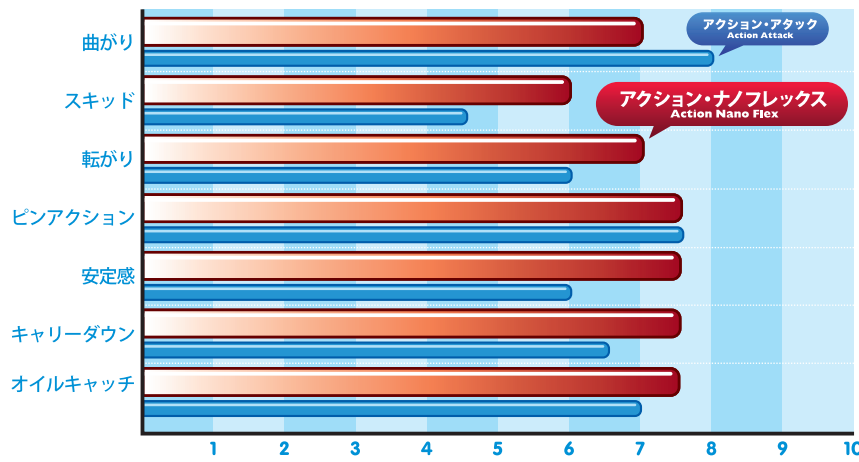
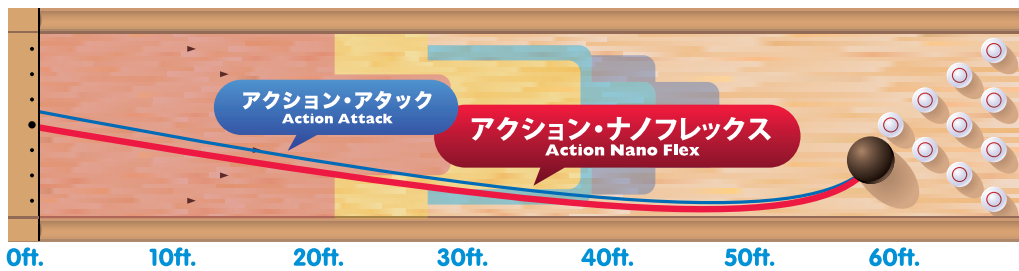
**比較対照ボール：アクション・アタック**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
**4** インチ

番



### ボールの評価

アクションシリーズは「ここ一番の勝負所」に使用できる、決して裏切らないそのパフォーマンスは「優勝請負ボール」という称号を授かりました。全日本選手権でABS専属の山本勲プロが予選からトップを独走し、テレビ決勝に至るまでの完全優勝を支えたボールはやはりアクションシリーズのバクトでした。残念ながらアクションバクトは完売を致しましたが、**今回数量限定でアクションバクトの数値をそのままに、カバーストックにNano Flexという非常に細かい粒子の素材を使用したサラブレッドの血統を脈々と受け継いだ超攻撃的ハイスペックアクションNano Flexを緊急発売いたします。細かい粒子Nano Flexはオイル上での安定したキャッチを生み出し、ドライゾーンでは他の素材を寄せ付けない圧倒的な反応を魅せてくれます。**ドライゾーンへの当りかたによってはいきなり咬んで左に向こうとするほどの「じゃじゃ馬」ぶりを手なずける面白さも秘めている性能のボールです。

アクションはここ一番に勝負できるボール。ならば、乗るか反るかの攻撃的なラインで勝利をもぎ取る選択肢もあるのではないのでしょうか。アクションシリーズ最大の超攻撃的リアクションのアクション・ナノフレックス。走って切れるを信条に、そのパフォーマンスを余すことなく発揮させてください。

### 特記事項

**対応コンディションはミディアムを中心に、Nano Flexカバーストックの走りとドライゾーンでの過激な反応が未知なる投球ラインを可能にしてくれるでしょう。**